



令和5年度SITAサブソサイエティ 活動報告

2024年3月31日（日）

活動報告の内容

1. SITAサブソサイエティ活動概要・展望
2. 会計事業報告
3. 企画事業報告
4. 広報事業報告
5. Web/ML 事業報告
6. 情報理論研究専門委員会報告
7. SITA2023開催報告
8. SITA2024準備状況報告
9. ISITA2024準備状況報告
10. SITAサブソサイエティ次年度体制





SITAサブソサイエティ活動概要・展望

サブソサイエティ長 小嶋 徹也

情報理論とその応用サブサイエティ

2023年度 委員会構成

- サブサイエティ長 小嶋 徹也 (東京工業高等専門学校)
- 副サブサイエティ長 楫 勇一 (名古屋大学)
- 委員 (庶務担当・2年目) 吉田 隆弘 (日本大学)
- 委員 (会計担当・2年目) 小西 たつ美 (愛知工業大学)
- 委員 (広報担当) 齋藤 友彦 (湘南工科大学)
- 委員 (企画担当) 原田 康祐 (キオクシア株式会社)
- 委員 (WEB/ML担当) 栗林 稔 (東北大学)
- 委員 (庶務担当・1年目) 太田 隆博 (専修大学)
- 委員 (会計担当・1年目) 有村 光晴 (湘南工科大学)
- IT研専委員長 小嶋 徹也 (東京工業高等専門学校)

- ISITA2022実行委員長 古賀 弘樹 (筑波大学)
- SITA2022実行委員長 小嶋 徹也 (東京工業高等専門学校)
- SITA2023実行委員長 澁谷 智治 (上智大学)
- ISITA2024実行委員長 植松 友彦 (東京工業大学)
- SITA2024実行委員長 辻岡 哲夫 (大阪公立大学)
- 無任所 桑門 秀典 (関西大学)



情報理論とその応用サブソサイエティ 役職と主な業務

- サブソサイエティ長 基礎・境界ソサイエティ運営委員会メンバー
- 副サブソサイエティ長 SITA若手論文賞選考委員長
- 委員（庶務担当）（任期2年目）本サブソにおける業務のとりまとめ
- 委員（会計担当）（任期2年目）入出金管理，ESS への会計報告
- 委員（広報担当）SITAフォーラム，SITA論文集（オンライン）
- 委員（企画担当）SITA・ISITAの企画，WS等の企画・窓口
- 委員（WEB/ML担当）ウェブ管理，メーリングリスト管理
- 委員（庶務担当）（任期1年目）非定常業務
- 委員（会計担当）（任期1年目）会計補佐
- IT研専委員長 情報理論研究専門委員会との情報共有

【以上の委員は任期を原則2年とし，議決権を有する】

- SITA実行委員長 任期1年（開催年），議決権なし
- ISITA実行委員長 任期1年（開催年），議決権なし
- 無任所 任期1年または2年，議決権なし．必要に応じて設置

SITAサブソ委員会の開催

- 第1回委員会（2023年 5月26日・27日，オンライン開催）
- 第2回委員会（2023年 7月21日，オンライン開催）
- 第3回委員会（2023年 9月 5日，オンライン開催）
- 第4回委員会（2023年11月30日，かめ福オンプレイス）
- 第5回委員会（2024年 5月（予定），会場未定）

【注】

- IT研専との合同委員会は開催しなかった。
- 第4回委員会は、SITA2023開催期間中に対面形式で開催した。
- 今後は会場が確保できれば，原則として対面形式での開催を予定する。



現在取り組んでいる事業

- 国際会議、国内会議の実施状況
 - 開催実施済み： SITA2023
 - 開催準備中： ISITA2024, SITA2024
- 取り組んでいる事業
 - 「情報理論とその応用シンポジウム若手研究者論文賞」
SITAで発表された若手研究者の優れた論文を表彰, SITA2016から実施
旧SITA奨励賞の後継の賞
 - 「情報理論とその応用サブソサイエティ学生優秀発表賞」
IT研究会で発表された学生の優れた発表を表彰, 2015年9月から実施
 - 「ISITA Early Career Researcher Paper Award」
ISITAで発表された若手研究者の優れた論文を実行委員会が表彰, ISITA2022から実施
 - 「情報理論とその応用サブソサイエティから授与する感謝状等に関する規程」に基づく表彰
情報理論とその応用分野に貢献した個人・団体を表彰
 - 情報理論とその応用メーリングリスト
投稿要求があった情報理論とその応用分野に関する情報を精査して配信
 - 情報理論とその応用論文集ホームページ
情報理論とその応用分野の論文書誌情報を定期的に収集し、分野別にリスト化

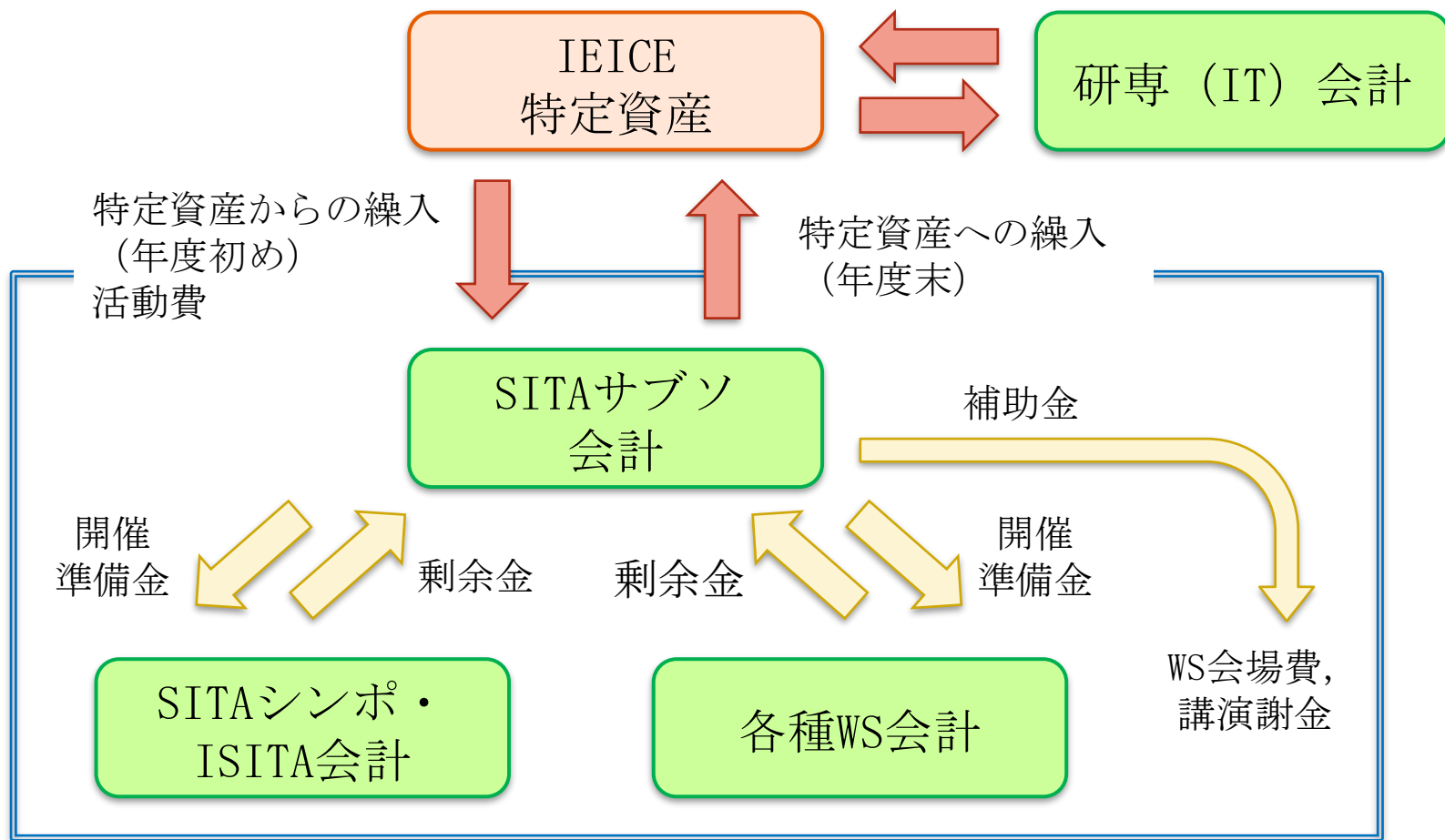




会計事業報告

会計担当 小西 たつ美

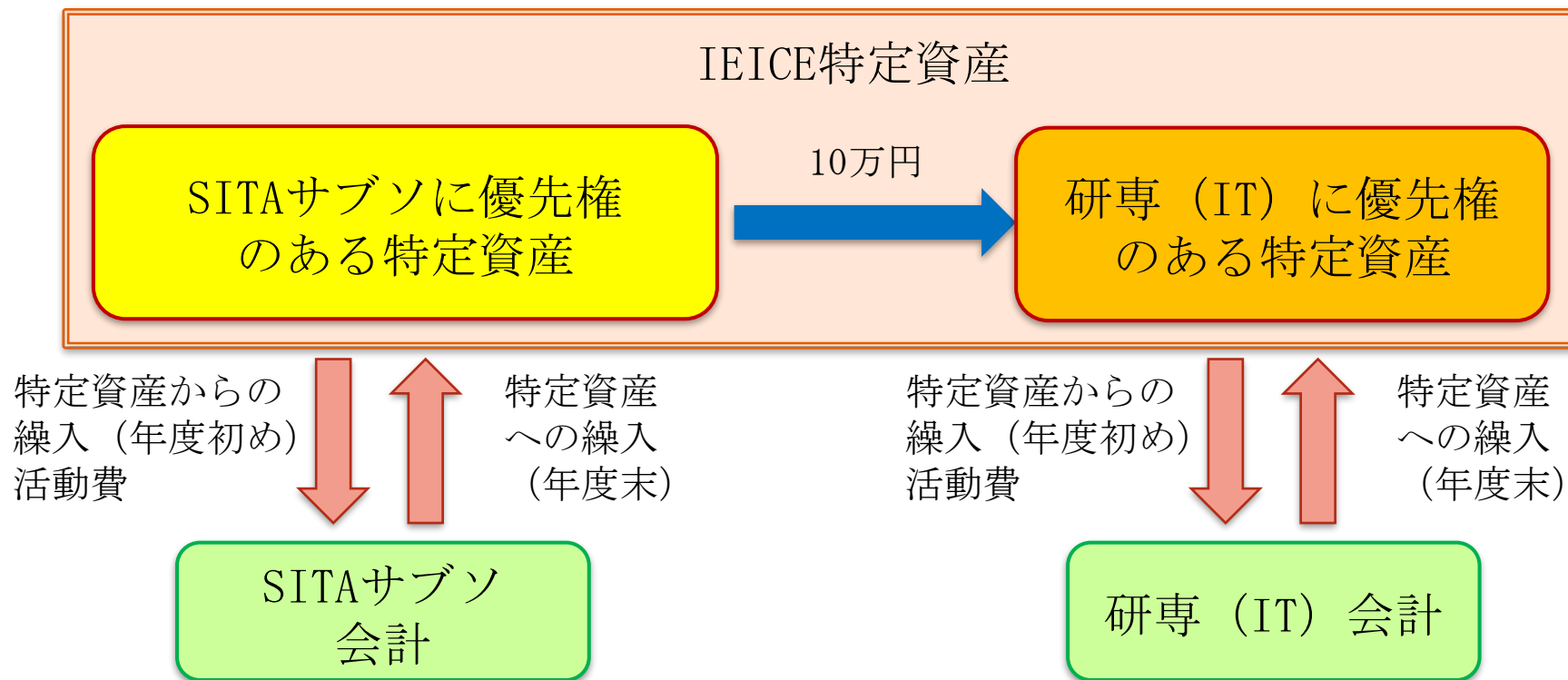
SITAサブソ会計の概要



注：貸与した開催準備金の残金が年度末にサブソ会計に戻り、翌年度始めに残金を再び貸与するという操作が行われる。



研専（IT）への特定資産の移管



- 招待講演の謝金、会場費など、研専（IT）がカバーする分野（SITA サブソがカバーする分野の一部）の発展および活性化のために使用する
- 隔年で同程度の金額を移管することになっているが、2022年度に引き続き、2023年度も結果的に移管は行われなかった



企画事業報告

企画担当：原田 康祐

第46回情報理論とその応用シンポジウム

- 日時：2023年11月28日（火）～ 12月1日（金）
- 場所：湯田温泉かめ福オンプレイス（山口県山口市）
- 実行委員長：澁谷智治（上智大学）
- 主催：電子情報通信学会 基礎・境界ソサイエティ
情報理論とその応用サブソサイエティ
- 協賛：IEICE マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント
（EMM）／情報セキュリティ（ISEC）／高信頼制御通信（RCC）／無線
通信システム（RCS）／信号処理（SIP）／ワイドバンドシステム
（WBS）各研究専門委員会，
IEEE Information Theory Society Japan Chapter, IEEE Japan
Office
- スポンサー：電気通信普及財団／山口観光コンベンション協会
- 企業スポンサー
ゴールド：ソニーセミコンダクタソリューションズ(株)／
(株)網屋／エリクソン・ジャパン(株)
シルバー：キオクシア(株)／(株)野村総合研究所
ブロンズ：(株)KDDI総合研究所／日本電気(株)
- Web：<https://www.ieice.org/ess/sita/SITA2023/>



第46回情報理論とその応用シンポジウム

- 基調講演：2件（敬称略，講演順）
 - 齋藤 翔太（群馬大学）：
「分類問題に対する情報理論的アプローチ」の分類整理と解説
 - 大橋 正良（福岡大学）：
「通信エンジニアとして参加してきたSITA」
- 招待講演：1件
 - 緒方 法親（(株)日本バイオデータ代表取締役）：
「情報理論で金持ちになる」
- 特別招待講演：1件
 - 高橋 徳雄（KDDI）：「進化する衛星通信サービス～茨城宇宙通信実験所開局から60周年を迎えて～」
- ワークショップ：2件
 - 萩原 学（千葉大学）・中正 和久（山口大学）：
「自動証明と周辺技術がもたらす情報理論の未来」
 - 竹内 啓悟（豊橋技科大）：
「状態発展法入門～メッセージ伝播法を設計しよう～」
- 一般講演：105件，ポスター発表：7件



SITAフォーラムへの掲載

情報理論とその応用サブソサイエティ(SITAサブソ)

ホーム	サブソについて	シンポジウム・企画	表彰	SITA論文集	メーリングリスト	SITAフォーラム	その他
-----	---------	-----------	----	---------	----------	-----------	-----

SITAフォーラム

SITAフォーラム

新規投稿

■ SITAフォーラム投稿記事 (2024年)

1. 2024.01.26【その他】
[2023年9月ソサイエティ大会企画セッション「組合せ論と情報理論 -最新動向と展望-」:「ブルーニングに対する耐性を高めるための重み一定符号化による深層学習モデル保護用電子透かし」講演スライド](#)
栗林稔(東北大学)
2. 2024.01.26【その他】
[2023年9月ソサイエティ大会企画セッション「組合せ論と情報理論 -最新動向と展望-」:「SATソルバーとその応用について」講演スライド](#)
宋剛泰(神戸大学)
3. 2024.01.26【その他】
[SITA2023招待講演「情報理論で金持ちになる」スライド](#)
緒方法親((株)日本バイオデータ)
4. 2024.01.19【その他】
[SITA2023ワークショップ「自動証明と周辺技術がもたらす情報理論の未来」スライド](#)
中正和久(山口大学), 萩原学(千葉大学)
5. 2024.01.12【その他】
[SITA2023基調講演「通信エンジニアとして参加してきたSITA」スライド](#)
大橋正良(福岡大学)
6. 2024.01.10【その他】
[SITA2023ワークショップ「状態発展法入門～メッセージ伝播法を設計しよう～」スライド](#)
竹内啓悟(豊橋技術科学大学)
7. 2024.01.04【その他】
[SITA2023基調講演「分類問題に対する情報理論的アプローチ」の分類整理と解説」スライド](#)
齋藤翔太(群馬大学)



2024 International Symposium on Information Theory and Its Applications

- Date: November 10–13, 2024. (開催準備中)
- Venue: National Taiwan University of Science and Technology, TAIWAN.
- General Co-chairs: Jenq-Shiou Leu (NTUST), Tomohiko Uyematsu (Tokyo Inst. of Tech.)
- Sponsor: **Research Society of Information Theory and Its Applications**, Engineering Sciences Society, IEICE
- Technical Co-Sponsor: IEEE Information Theory Society
- Financial Support:
- Web: <https://isita.ieice.org/2024/>



第9回有限体理論とその擬似乱数系列生成への応用ワークショップ (FFTPRSWS2023)

- 日時：2023年9月11日（月）～2023年9月12日（火）
- 場所：愛媛大学（城北キャンパス）＋オンラインのハイブリッド開催
- 実行委員長：小寺 雄太（岡山大学）
- 主催：情報理論とその応用サブソサイエティ
- Web：<https://sites.google.com/view/fftprs2023>
- 講演数：9件（すべて一般講演）
- 参加者：13名（一般7名，学生6名）



SITAフォーラムへの掲載

情報理論とその応用サブソサイエティ(SITAサブソ)

ホーム	サブソについて	シンポジウム・ 企画	表彰	SITA論文集	メーリングリスト	SITA フォーラム	その他
SITAフォーラム						SITAフォーラム	新規投稿

■ SITAフォーラム投稿記事 (2023年)

1. 2023.10.23【ワークショップ開催・実施報告】
[第12回シャノン理論ワークショップ開催報告](#)
高岡成晃(和歌山大学)
2. 2023.09.27【ワークショップ開催・実施報告】
[第9回有限体理論とその疑似乱数系列生成への応用ワークショップ開催報告](#)
小寺雄太(岡山大学)
3. 2023.08.30【その他】
[2023年8月IT研招待講演「特異モデルに対するベイズ仮説検定 ~ 均一性の検定を題材に ~」スライド](#)
飯屋夏樹(みずほリサーチ&テクノロジーズ株)
4. 2023.06.28【その他】
[2023年5月IT研招待講演「遅延・ドップラー同時推定のためのレーダ波形設計」スライド](#)
實松豊(東京工業大学)
5. 2023.05.16【その他】
[2023年3月総合大会チュートリアルセッション「Arimoto-Blahutアルゴリズムの50年」:「Arimotoの指数計算アルゴリズム」スライド](#)
實松豊(東京工業大学)
6. 2023.05.16【その他】
[2023年3月総合大会チュートリアルセッション「Arimoto-Blahutアルゴリズムの50年」:「多端子通信路に対する容量域計算アルゴリズムについて」スライド](#)
大濱靖匡(電気通信大学)
7. 2023.05.16【その他】
[2023年3月総合大会チュートリアルセッション「Arimoto-Blahutアルゴリズムの50年」:「有本-Blahutアルゴリズムの多端子モデルへの拡張とその収束性について」スライド](#)
松嶋敏泰(早稲田大学)
8. 2023.05.16【その他】
[2023年3月総合大会チュートリアルセッション「Arimoto-Blahutアルゴリズムの50年」:「量子ABアルゴリズム再訪」スライド](#)
長岡浩司(電気通信大学)



革新的無線通信技術に関する横断型研究会 (MIKA2023)

- 日時：2023年10月10日（火）～10月12日（木）
- 場所：沖縄県市町村自治会館＋オンラインのハイブリッド開催
- 実行委員長：亀田 卓（広島大学）
- 主催：電子情報通信学会 革新的無線通信技術に関する横断型研究専門委員会
- 協賛：IEICE 通ソ，基礎・境界，NOLTA，企画戦略室，
情報理論とその応用サブソサイエティ，
映像情報メディア学会，電気学会.
- Web：<https://mika-wc.org/2023/>



第12回シャノン理論ワークショップ (STW2023)

- 日時：2022年10月23日（月）～ 10月25日（水）
- 場所：北陸・片山津温泉 かのや光楽苑（石川県）
- 実行委員長：葛岡 成晃（和歌山大学）
- 主催：情報理論とその応用サブソサイエティ
- 協賛：IEEE Information Theory Society Japan Chapter
- Web：<http://www.it.info.hiroshima-cu.ac.jp/stw2023/>



SITAフォーラムへの掲載

情報理論とその応用サブサイエティ(SITAサブソ)

ホーム	サブソについて	シンポジウム・ 企画	表彰	SITA論文集	メーリングリスト	SITA フォーラム	その他
SITAフォーラム						SITAフォーラム	新規投稿

■ SITAフォーラム投稿記事 (2023年)


1. 2023.10.23【ワークショップ開催・実施報告】
[第12回シャノン理論ワークショップ開催報告](#)
葛岡成晃(和歌山大学)
2. 2023.09.27【ワークショップ開催・実施報告】
[第9回有限体理論とその擬乱数系列生成への応用ワークショップ開催報告](#)
小寺雄太(岡山大学)
3. 2023.08.30【その他】
[2023年8月IT研招待講演「特異モデルに対するベイズ仮説検定 ~ 均一性の検定を題材に ~」スライド](#)
仮屋夏樹(みずほリサーチ&テクノロジーズ(株))
4. 2023.06.28【その他】
[2023年5月IT研招待講演「遅延・ドブラー同時推定のためのレーダ波形設計」スライド](#)
實松豊(東京工業大学)
5. 2023.05.16【その他】
[2023年3月総合大会チュートリアルセッション「Arimoto-Blahutアルゴリズムの50年」:「Arimotoの指数計算アルゴリズム」スライド](#)
實松豊(東京工業大学)
6. 2023.05.16【その他】
[2023年3月総合大会チュートリアルセッション「Arimoto-Blahutアルゴリズムの50年」:「多端子通信路に対する容量域計算アルゴリズムについて」スライド](#)
大濱靖匡(電気通信大学)
7. 2023.05.16【その他】
[2023年3月総合大会チュートリアルセッション「Arimoto-Blahutアルゴリズムの50年」:「有本-Blahutアルゴリズムの多端子モデルへの拡張とその収束性について」スライド](#)
松嶋敏泰(早稲田大学)
8. 2023.05.16【その他】
[2023年3月総合大会チュートリアルセッション「Arimoto-Blahutアルゴリズムの50年」:「量子ABアルゴリズム再訪」スライド](#)
長岡浩司(電気通信大学)



SITAフォーラム講演資料公開

2023年電子情報通信学会 ソサイエティ大会
チュートリアルセッション (IT研専提案)

AT-1：組合せ論と情報理論 –最新動向と展望–

- 日時： 2023年9月14日 (木) 13:00～16:40
 - 場所：名古屋大学 (東山キャンパス)
 - オーガナイザー：盧 暁南 (岐阜大) (敬称略)
 - ◆ 栗林 稔 (岡山大)：「プルーニングに対する耐性を高めるための重み一定符号化による深層学習モデル保護用電子透かし」
 - ◆ 盧 暁南 (岐阜大)：「複数種類の陽性検体のための非適応型グループテスト：組合せ構造と事後確率推定」
 - ◆ 宋 剛秀 (神戸大)：「SATソルバーとその応用について」
 - ◆ 藤原 祐一郎 (千葉大)：「差集合族存在性問題の漸近的解決」
 - ◆ 城本 啓介 (熊本大)：「階数距離符号とマトロイド」
- 

SITAフォーラムへの掲載

情報理論とその応用サブソサイエティ(SITAサブソ)


ホーム	サブソについて	シンポジウム・企画	表彰	SITA論文集	メーリングリスト	SITA フォーラム	その他
-----	---------	-----------	----	---------	----------	------------	-----

SITAフォーラム

SITAフォーラム

新規投稿

■ SITAフォーラム投稿記事 (2024年)

- 
1. 2024.01.26【その他】
[2023年9月ソサイエティ大会企画セッション「組合せ論と情報理論 -最新動向と展望-」:「ブルーニングに対する耐性を高めるための重み一定符号化による深層学習モデル保護用電子透かし」講演スライド](#)
栗林稔(東北大学)
 2. 2024.01.26【その他】
[2023年9月ソサイエティ大会企画セッション「組合せ論と情報理論 -最新動向と展望-」:「SATソルバーとその応用について」講演スライド](#)
宋剛秀(神戸大学)
 3. 2024.01.26【その他】
[SITA2023招待講演「情報理論で金持ちになる」スライド](#)
緒方法親((株)日本バイオデータ)
 4. 2024.01.19【その他】
[SITA2023ワークショップ「自動証明と周辺技術がもたらす情報理論の未来」スライド](#)
中正和久(山口大学), 萩原学(千葉大学)
 5. 2024.01.12【その他】
[SITA2023基調講演「通信エンジニアとして参加してきたSITA」スライド](#)
大橋正良(福岡大学)
 6. 2024.01.10【その他】
[SITA2023ワークショップ「状態発展法入門～メッセージ伝播法を設計しよう～」スライド](#)
竹内啓悟(豊橋技術科学大学)
 7. 2024.01.04【その他】
[SITA2023基調講演「分類問題に対する情報理論的アプローチ」の分類整理と解説」スライド](#)
齋藤翔太(群馬大学)

情報理論とその応用サブソサイエティ

Copyright © Subsociety of Information Theory and its Applications, All Rights Reserved.

このWeb及びSITAサブソに関する問い合わせは sita-www@mail.ieice.org まで



SITAフォーラム講演資料公開(準備中)

2024年電子情報通信学会 総合大会

チュートリアルセッション (IT研専+SITAサブソ共催提案)

「情報理論的暗号技術とその周辺の最新動向」

- 日時： 2024年3月7日 (木) 13:45～16:55
- 場所： 広島大学 (東広島キャンパス)
- オーガナイザ： 渡邊 洋平 (電通大) (敬称略)
 - ◆ 吉田 真紀 (NICT)：「情報理論的暗号技術を実際に使うとは～宇宙ロケットとの無線通信～」
 - ◆ 樋渡 啓太郎 (東大)：「最適な通信量の2者間秘密計算における乱数長について」
 - ◆ 江利口 礼央 (産総研)：「秘匿検索のための暗号技術：Private Information Retrievalとその応用について」
 - ◆ 岩本 貢 (電通大)：「暗号理論にみる情報理論」



SITAフォーラム講演資料公開

2023年5月 IT研究会招待講演 (EMM共催)

- 日時：2023年5月11日～12日 (@京都大学)
 - 實松 豊 (東工大) :
「遅延・ドップラー同時推定のためのレーダ波形設計」

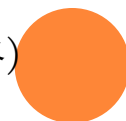
2023年8月 IT研究会招待講演

- 日時：2023年8月3日～4日 (@湘南工科大)
 - 仮屋 夏樹 (みずほリサーチ&テクノロジーズ) :
「特異モデルに対するベイズ仮説検定 ～均一性の検定を題材に～」

2024年1月 IT研究会招待講演 (SIP, RCS共催)

- 日時：2024年1月18日～19日 (@東北大学)
 - 和田山 正 (名工大) :
「近接勾配法に基づくLDPC符号の復号法について」

(敬称略)



SITAフォーラムへの掲載

情報理論とその応用サブソサイエティ(SITAサブソ)							
ホーム	サブソについて	シンポジウム・ 企画	表彰	SITA論文集	メーリングリスト	SITA フォーラム	その他
SITAフォーラム							SITAフォーラム 新規投稿

■ SITAフォーラム投稿記事 (2023年)

- 2023.10.23【ワークショップ開催・実施報告】
[第12回シャノン理論ワークショップ開催報告](#)
葛岡成晃(和歌山大学)
- 2023.09.27【ワークショップ開催・実施報告】
[第9回有限体理論とその擬似乱数系列生成への応用ワークショップ開催報告](#)
小寺雄夫(岡山大学)
- 2023.08.30【その他】
[2023年8月IT研招待講演「特異モデルに対するベイズ仮説検定 ~ 均一性の検定を題材に ~」スライド](#)
仮屋夏樹(みずほリサーチ&テクノロジーズ株)
- 2023.06.28【その他】
[2023年5月IT研招待講演「遅延・ドップラー同時推定のためのレーダ波形設計」スライド](#)
實松豊(東京工業大学)
- 2023.05.16【その他】
[2023年3月総合大会チュートリアルセッション「Arimoto-Blahutアルゴリズムの50年」:「Arimotoの指数計算アルゴリズム」スライド](#)
實松豊(東京工業大学)
- 2023.05.16【その他】
[2023年3月総合大会チュートリアルセッション「Arimoto-Blahutアルゴリズムの50年」:「多端子通信路に対する容量域計算アルゴリズムについて」スライド](#)
大濱靖匡(電気通信大学)
- 2023.05.16【その他】
[2023年3月総合大会チュートリアルセッション「Arimoto-Blahutアルゴリズムの50年」:「有本-Blahutアルゴリズムの多端子モデルへの拡張とその収束性について」スライド](#)
松嶋敏泰(早稲田大学)
- 2023.05.16【その他】
[2023年3月総合大会チュートリアルセッション「Arimoto-Blahutアルゴリズムの50年」:「量子ABアルゴリズム再訪」スライド](#)
長岡浩司(電気通信大学)



SITAフォーラムへの掲載


情報理論とその応用サブソサイエティ(SITAサブソ)

[ホーム](#)[サブソについて](#)[シンポジウム・企画](#)[表彰](#)[SITA論文集](#)[メールングリスト](#)[SITAフォーラム](#)[その他](#)

SITAフォーラム

[SITAフォーラム](#)[新規投稿](#)

■ SITAフォーラム投稿記事 (2024年)

- 
1. 2024.02.19【その他】
[2024年1月IT研招待講演「近接勾配法に基づくLDPC符号の復号法について」スライド](#)
和田山正(名古屋工業大学)
 2. 2024.01.26【その他】
[2023年9月ソサイエティ大会企画セッション「組合せ論と情報理論 —最新動向と展望—」:「ブルーニングに対する耐性を高めるための重み一定符号化による深層学習モデル保護用電子透かし」講演スライド](#)
栗林稔(東北大学)
 3. 2024.01.26【その他】
[2023年9月ソサイエティ大会企画セッション「組合せ論と情報理論 —最新動向と展望—」:「SATソルバーとその応用について」講演スライド](#)
宋剛秀(神戸大学)
 4. 2024.01.26【その他】
[SITA2023招待講演「情報理論で金持ちになる」スライド](#)
緒方法親((株)日本バイオデータ)
 5. 2024.01.19【その他】
[SITA2023ワークショップ「自動証明と周辺技術がもたらす情報理論の未来」スライド](#)
中正和久(山口大学), 萩原学(千葉大学)
 6. 2024.01.12【その他】
[SITA2023基調講演「通信エンジニアとして参加してきたSITA」スライド](#)
大橋正良(福岡大学)
 7. 2024.01.10【その他】
[SITA2023ワークショップ「状態発展法入門～メッセージ伝播法を設計しよう～」スライド](#)
竹内啓悟(豊橋技術科学大学)
 8. 2024.01.04【その他】
[SITA2023基調講演「分類問題に対する情報理論的アプローチ」の分類整理と解説」スライド](#)
齋藤翔太(群馬大学)

情報理論とその応用サブソサイエティ

Copyright © Subsociety of Information Theory and its Applications, All Rights Reserved.

このWeb及びSITAサブソに関する問い合わせは sita-www@mail.ieice.org まで





広報事業報告

広報担当 齋藤 友彦

広報関連報告

- SITAフォーラム記事一覧（2023/4/1～2024/3/31）
 - 【その他（講演スライド）】 13件
 - 2023年3月IT研招待講演
齋藤翔太先生
 - 2023年3月総合大会チュートリアルセッション「Arimoto-Blahutアルゴリズムの50年」 6件
實松豊先生，中川健治先生，長岡浩司先生，松嶋敏泰先生，大濱靖匡先生
 - 2023年5月IT研招待講演，
實松豊先生
 - 2023年8月IT研招待講演
仮屋夏樹先生
 - SITA2023基調講演 2件
齋藤翔太先生，大橋正良先生
 - SITA2023ワークショップ 2件
竹内啓悟先生，中正和久先生・萩原学先生



広報関連報告

- SITAフォーラム記事一覧（2023/4/1～2024/3/31）
 - 【その他（講演スライド）】 4件
 - SITA2023招待講演
緒方法親先生
 - 2023年9月 ソサイエティ大会企画セッション 2件
宋剛秀先生，栗林稔先生
 - 2024年1月IT研招待講演
和田山正先生
 - 【ワークショップ開催・実施報告】 2件
 - 第9回有限体理論とその擬似乱数系列生成への応用ワークショップ開催報告
小寺雄太先生
 - 第12回シャノン理論ワークショップ開催報告
葛岡成晃先生



SITA論文集ホームページ

SITA from IEICE Trans. on Fundamentals of E.C.C. Selected papers on Information Theory and its Applications

update 2023/10/11

Contents in recent issues

2023

Coding Theory and Techniques

Number : 01

[Constructions of Optimal Single-Parity Locally Repairable Codes with Multiple Repair Sets](#)

Yang DING Qingye LI Yuting QIU

E106-A, pp.78-82, 2023

Number : 02

[Proximal Decoding for LDPC Codes](#)

Tadashi WADAYAMA Satoshi TAKABE

E106-A, pp.359-367, 2023

Number : 03

[Multi Deletion/Substitution/Erasure Error-Correcting Codes for Information in Array Design](#)

Manabu HAGIWARA

E106-A, pp.368-374, 2023

- HOME
- What's SITA from IEICE-EA
- For readers
- How to submit to IEICE-EA
- Archive
- Search
- Link
- Editorial Board (Past)



SITA論文集ホームページ

- [IEICE Trans. Fundamentals](#)の下記の論文を掲載（リンク集）
 - SITA特集号の論文全て
 - Regular Sectionのカテゴリーが「[Information Theory](#)」または「[Coding Theory](#)」
 - Regular Sectionのカテゴリーが「Communication Theory and Signals」と「Cryptography and Information Security」の論文については論文の内容が情報理論と関連が深いとEditorial Boardが判断した論文を掲載
 - SITA特集号以外の特集号は対象外
- 約3ヶ月毎に更新
- 一年毎にarchiveする．2013年以降に出版された論文が対象．



SITA論文集ホームページ

- Editorial Board (～2017.4)
 - 編集長 山本 博資 (東京大学)
 - 副委員長 森田 啓義 (電気通信大学)
 - 委員 野村 亮 (専修大学)
- Editorial Board (2017.5～2019.4)
 - 編集長 森田 啓義 (電気通信大学)
 - 副委員長 鎌部 浩 (岐阜大学)
 - 委員 廣友 雅徳 (佐賀大学)
- Editorial Board (2019.5～2021.4)
 - 編集長 鎌部 浩 (岐阜大学)
 - 副委員長 高田 豊雄 (岩手県立大学)
 - 委員 實松 豊 (東京工業大学)
- Editorial Board (2021.5～2022.4)
 - 編集長 高田 豊雄 (岩手県立大学)
 - 副委員長 古賀 弘樹 (筑波大学)
 - 委員 太田 隆博 (専修大学)
- Editorial Board (2022.5～)
 - 編集長 高田 豊雄 (岩手県立大学)
 - 副委員長 古賀 弘樹 (筑波大学)
 - 委員 齋藤 友彦 (湘南工科大学)



SITA論文集ホームページ

- Editorial Board (2023.5～)
 - 編集長 古賀 弘樹 (筑波大学)
 - 副委員長 桑門 秀典 (関西大学)
 - 委員 齋藤 友彦 (湘南工科大学)



SITA論文集HPの掲載論文数

カテゴリー	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23
Coding Theory and Techniques	10	14	10	11	24	19	16	21	13	8	13
Source Coding and Data Compression	5	2	4	6	2	2	1	1	0	1	0
Shannon Theory	1	0	6	4	6	6	2	0	2	2	1
Cryptography and Information Security	3	1	2	1	6	3	2	5	4	9	11
Communication Theory and Systems	2	2	3	7	3	2	1	1	5	9	3
Networks and Network Coding	2	1	0	4	2	2	1	0	2	0	1
Signal Processing, Learning, Estimation, Prediction and Random Process	2	3	0	2	3	3	0	2	0	2	2
Quantum Information Theory	0	1	1	0	0	1	1	0	2	2	0
Storage Coding	2	0	0	1	3	2	0	0	0	0	0
Sequences	9	8	8	3	9	10	12	2	3	9	13
Fundamentals of Information Theory	0	0	2	2	1	2	1	3	0	0	1
計	36	32	36	41	59	52	37	35	31	42	45

SITA論文集HPのアクセス状況

	2016/07/01 (ログ収集 開始) ～ 2017/11/19	2017/11/2 4 ～ 2018/12/0 7 (約1年)	2018/12/0 8 ～ 2019/10/2 8 (約11か 月)	2019/10/2 9 ～ 2020/10/3 1 (約1年)	2020/11/1 ～ 2021/3/31 (約5か月)	2021/4/1 ～ 2022/2/28 (約11か 月)	2022/3/1 ～ 2023/2/28 (約1年)	2023/3/1 ～ 2024/2/29 (約1年)
総アクセス件数 (ロボット等を 除外)	1416	879	818	1077	460	1128	1132	1366
海外からの アクセス件数	118	161	141	122*	92**	200***	168*** *	273*** **

*内訳：アメリカ66，シンガポール14，ドイツ9，インド7，フランス5，カナダ3，台湾3，中国2，ノルウェー，ギリシャ，オランダ，タイ，セルビア，オーストリア，イスラエル，エジプト，ガーナ，イギリス，パキスタン，香港，エストニア 1

**内訳：アメリカ71，中国4，ノルウェー4，インド3，ロシア3，シンガポール，ドイツ，カナダ，カケドニア，オーストラリア，台湾1

***内訳：アメリカ130，ロシア24，中国12，ドイツ9，オランダ7，韓国5，シンガポール・パキスタン3，インド・フィンランド・台湾2，カナダ1

****内訳：アメリカ92，ロシア33，カナダ12，韓国11，台湾6，デンマーク・フランス・インド・マレーシア2，アルゼンチン・フィンランド・香港・シンガポール・タイ・英国1

*****内訳：アメリカ 139，シンガポール 33，中国 31，ロシア 20，台湾 16，フランス 9，韓国 7，ドイツ 6，モロッコ 3，ノルウェー 2，エジプト，香港，インド，イスラエル，ネパール，ポルトガル，ソロモン諸島 1，その他 255



RESOURCES ON INFORMATION THEORY

- <https://www.it soc.org/resources/resources-on-information-theory>

The screenshot shows the top navigation bar of the IEEE Information Theory Society website. It includes links for IEEE Home, IEEE Xplore Digital Library, IEEE Standards, IEEE Spectrum, and More Sites, along with a Sign In button. Below the navigation bar is the IEEE Information Theory Society logo and a menu with items: Publications, Conferences, Videos, Membership, Awards, Community, and News. A search bar and the IEEE logo are also present. The breadcrumb trail reads 'Home > Resources on Information Theory'. The main heading of the page is 'Resources on Information Theory'.

Information about journals, survey articles, and course materials on information theory.

There are many resources available to learn more about information theory, geared towards a variety of audiences.

- **Researchers** may be interested in journals or surveys
- **Students** may be interested in books, courses and lecture notes, or dissertations
- **General** audiences may find our video tutorials of interest

The 100th anniversary of the birth of Claude Shannon, the founder of Information Theory, was recently, and a number of events geared towards the public were held around the world.

Distinguished Lecturer Program

The IT Society [Distinguished Lecturer Program](#) is designed to promote interest in information theory by supporting chapters who wish to invite prominent information theory researchers to give talks at their events.

Journals and Surveys

In addition to the IT Society's publications, including our flagship journal, the [IEEE Transactions on Information Theory](#), there are several other journals whose topics include information theory.

- [Advances in Mathematics of Communications](#) – topics include coding theory, cryptology, combinatorics, finite geometry, algebra and number theory and related topics.
- [Communications in Information and Systems](#) – Information and Coding theory, Cryptology, Decision and Estimation, Control Theory, Mathematical System Theory, Signal and Image Processing, Communication theory, Image Database, Data mining, Probabilistic Reasoning, Learning Theory, Speech Recognition, Computer Vision, Discrete Event System, Partial Differential Equations, Complex Fluids
- [Entropy](#) – entropy and information studies
- [Problems of Information Transmission](#) – the English translation of [Problemy Peredachi Informatsii](#), covering statistical information theory; coding theory and techniques; noisy channels; error detection and correction; signal detection, extraction, and analysis.
- [Selected Papers on Information Theory and Its Applications](#) is a list of papers on information theory and coding theory which have been published in [IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences](#).

2020年1月末より掲載





WEB/ML 事業報告

Web/ML担当 栗林 稔

WEB/ML

- SITAメーリングリスト
 - sita-ml@mail.ieice.org
 - 現在の登録アドレス数 344 件
 - 配信件数 116 件 (23/3/29 - 24/3/14)
- SITAサブサイエティHP
 - <https://www.ieice.org/ess/sita>
 - 各種イベント、表彰、ML、WS開催申請等の案内
 - SITAフォーラム、SITA論文集



SITAフォーラム

- WS報告、招待講演スライド等の投稿記事を募集&掲載
- 掲載件数 24 件 (23/3/29 - 24/3/14)

情報理論とその応用サブソサイエティ(SITAサブソ)

ホーム	サブソについて	シンポジウム・企画	表彰	SITA論文集	メーリングリスト	SITA フォーラム	その他
-----	---------	-----------	----	---------	----------	------------	-----

SITAフォーラム

SITAフォーラム

新規投稿

SITAフォーラムは、情報理論とその応用サブソサイエティに所属する会員の皆様が自由に情報発信できるサイトです。会員の皆様から、研究会やワークショップ等の研究活動の開催報告、もしくはご参加された国際会議の参加報告をしたり、さらにはサブソサイエティに対するご意見等を述べて頂くこともできます。

なお現在電子情報通信学会の方針により、フォーラムに記事を掲載する際には、著作権に関する簡単な許諾書をご提出頂くことになっております。よって、その件に関するご連絡をさせていただきますことを、予めご了承ください。

■ 投稿新着情報

1. 2024.02.19【その他】
[2024年1月IT研招待講演「近接勾配法に基づくLDPC符号の復号法について」スライド](#)
和田山正(名古屋工業大学)
2. 2024.01.26【その他】
[2023年9月ソサイエティ大会企画セッション「組合せ論と情報理論 -最新動向と展望-」:「ブルーニングに対する耐性を高めるための重み一定符号化による深層学習モデル保護用電子透かし」講演スライド](#)
栗林稔(東北大学)
3. 2024.01.26【その他】
[2023年9月ソサイエティ大会企画セッション「組合せ論と情報理論 -最新動向と展望-」:「SATソルバーとその応用について」講演スライド](#)





情報理論研究専門委員会報告

情報理論研究専門委員会委員長 小嶋 徹也

情報理論研究専門委員会

- 委員長 小嶋 徹也 (東京工業高等専門学校)
- 副委員長 野上 保之 (岡山大学)
- 幹事 眞田 亜紀子 (長岡技術科学大学)
- 幹事 細谷 剛 (早稲田大学)
- 幹事補佐 松田 哲直 (埼玉大学)



研究会

- 2023年 5月11日(木)～12日(金):
京都大学 学友会館 (ハイブリッド開催) , EMMとの合同研究会
- 2023年 8月 3日(木)～ 4日(金):
湘南工科大学 (ハイブリッド開催)
- 2023年 9月:休会
- 2024年 1月18日(木)～19日(金):
東北大学 青葉記念会館 (ハイブリッド開催) ,
RCS, SIPとの合同研究会
- 2024年 3月13日(水)～14日(木):
大阪大学 吹田キャンパス, RCC, ISEC, WBSとの合同研究会



研究専門委員会

- 第1回専門委員会（2023年 5月24日（水））：オンライン開催
- 第2回専門委員会（2023年 8月 7日（月））：オンライン開催
- 第3回専門委員会（2023年11月30日（木））：かめ福オンプレイス
- 第4回専門委員会（2024年 3月13日（水））：
大阪大学 吹田キャンパス

【注】

- SITAサブソとの合同委員会は開催しなかった。
- 第3回委員会は、SITA2023開催期間中に対面形式で開催した。
- 今後は原則として対面形式での開催を予定する。





第46回

情報理論とその応用シンポジウム

2023年11月28日～12月1日

湯田温泉 かめ福オンプレイス (山口県山口市)

SITA2023開催報告

SITA2023実行委員長
澁谷 智治



SITA2023 概要

- 会期：2023年11月28日(火) – 2023年12月1日(金)
- 会場：湯田温泉 かめ福オンプレイス (山口県山口市)
- 主催：電子情報通信学会 基礎・境界ソサイエティ
情報理論とその応用サブソサイエティ
- 協賛：電子情報通信学会 研究専門委員会
(EMM, ISEC, RCC, RCS, SIP, WBS)
IEEE Information Theory Society Japan Chapter
IEEE Japan Office
- 開催助成：電気通信普及財団／山口観光コンベンション協会
- 企業スポンサー：ソニーセミコンダクタソリューションズ(株)／
(株)網屋／エリクソン・ジャパン(株)／キオクシア(株)／
(株)野村総合研究所／(株)KDDI総合研究所／日本電気(株)



SITA2023 開催規模

- 参加登録：223名（内、学生95名）
- 実参加者数：218名（内、学生95名）
- 基調講演：2件
- 招待講演：1件
- 特別講演：1件
- 一般講演：105件
- ポスター発表：7件
- ワークショップ：2セッション



SITA2023 基調講演・招待講演・特別講演 (敬称略, 講演順)



<<基調講演>>

- 齋藤翔太 (群馬大学), 「分類問題に対する情報理論的アプローチ」の分類整理と解説
- 大橋正良 (福岡大学), 通信エンジニアとして参加してきたSITA

<<招待講演>>

- 緒方法親 ((株)日本バイオデータ代表取締役, 大阪大学, 次世代バイオ医薬品製造技術研究組合), 情報理論で金持ちになる

<<特別講演>>

- 高橋徳雄 (KDDI), 進化する衛星通信サービス～茨城宇宙通信実験所開局から60周年を迎えて～



SITA2023 ワークショップ (敬称略)

ワークショップ1

「自動証明と周辺技術がもたらす情報理論の未来」

- オーガナイザ：萩原学（千葉大学）
- 講演者：中正和久（山口大学）、萩原学（千葉大学）

ワークショップ2

「状態発展法入門～メッセージ伝播法を設計しよう～」

- オーガナイザ：竹内啓悟（豊橋技術科学大学）
- 講演者：竹内啓悟（豊橋技術科学大学）



SITA2023 開催に関して

- SITA2022に引き続き，企業スポンサーを募りシンポジウム収入に繰り入れた．企業にはCM上映，ブックレットへの広告掲載，ウェブページへのロゴ掲載，参加費免除などの特典を供与した．
- ESS-NLS活性化事業の補助により，基調講演2件，招待講演1件，特別講演1件の計4件について動画の撮影および編集を外部業者に委託した．とくに，新規会員獲得に向けより直接的な効果を得られるような取り組みとして，動画編集時に入会を促すメッセージを挿入した．撮影・編集後，納品されたデータを電子情報通信学会のオンデマンド Webinar アーカイブとして一般無償公開した．



SITA2023 実行委員会

- 実行委員長 澁谷 智治 (上智大学)
- プログラム委員長 松本 隆太郎 (東京工業大学)
- 総務 葛岡 成晃 (和歌山大学)
- 会計 野崎 隆之 (山口大学)
- 出版 柴田 凌 (信州大学)
- 会場・登録 實松 豊 (東京工業大学)
- 広報 有村 光晴 (湘南工科大学)
- プログラム委員会幹事 松田 哲直 (埼玉大学)



SITA2023 プログラム委員会

- プログラム委員長 松本 隆太郎 (東京工業大学)
- 幹事 松田 哲直 (埼玉大学)
- 委員 荒木 俊輔 (九州工業大学)
- 石橋 功至 (電気通信大学)
- 岩田 賢一 (福井大学)
- 岩本 貢 (電気通信大学)
- 木村 共孝 (同志社大学)
- 齋藤 翔太 (群馬大学)
- 齋藤 秀俊 (工学院大学)
- 西新 幹彦 (信州大学)
- 野崎 隆之 (山口大学)
- 萩原 学 (千葉大学)
- 村上 恭通 (大阪電気通信大学)
- 八木 秀樹 (電気通信大学)
- 路 姍 (名古屋大学)





SITA2024 準備状況報告

SITA2024実行委員長 辻岡 哲夫

SITA2024 準備状況報告

開催期日、会場等を下記のように決定した。

- 開催期日：2024年12月10日（火）～12月13日（金）
- 会場：芦原温泉 清風荘（福井県あわら市）
 - 温泉： 塩化物泉(PH7.4) 歌人と謝野晶子も愛した名湯であり、清風荘には、露天風呂、陶器風呂、八角風呂、シルク風呂、木もれ陽の湯（炭素泉）などの多数のバリエーションの温泉がある
 - 景勝地・施設： 東尋坊、平泉白山神社、永平寺、恐竜博物館など
 - 新幹線 芦原温泉駅→ホテル送迎バス(または京福バス)、あるいは、新幹線 福井駅→えちぜん鉄道 あわら湯のまち駅→徒歩5分
- 助成金申請状況 230万円
 - 福井県コンベンション開催助成金制度2024年度 80万円（採択済み）
 - セコム科学技術振興財団 100万円（採択済み）
 - アイコム電子通信工学振興財団 50万円（その他理事長が特に必要と認めた事業として6/1申請予定、財団と相談済み）
- 特別講演：
 - 2023年12月実行委員会で3～4名の候補者を選定した

SITA2024 準備状況報告

実行委員会

- 実行委員長：辻岡哲夫（大阪公立大学）
- プログラム委員長：楫 勇一（名古屋大学）
- 総務：森島 佑（東北学院大学）
- 会計：岩田 基（大阪公立大学）
- 出版：山下恭佑（大阪大学），矢内直人（大阪大学）
- 会場：岩田賢一（福井大学）
- 登録：小西たつ美（愛知工業大学），瀧田 慎（神戸大学）
- 広報：守屋 宣（近畿大学）
- プログラム委員会幹事：路 姍（名古屋大学）
- アドバイザー：岡 育生（大阪公立大学），藤原 融（島根大学），葛岡成晃（和歌山大学）

ロゴ



モノクロ版



スケルトン版





ISITA2024準備状況報告

ISITA2024 共同実行委員長 植松 友彦

ISITA2024 準備狀況報告

Date: November 10 (Sun)–13 (Wed), 2024

Venue: National Taiwan University of Science and Technology,
Taipei City, Taiwan (R. O. C.)

Paper submission deadline: April 30th, 2024

(cf. ISIT2024のnotification: April 15th, 2024)

Acceptance notification: July 31st, 2024

Detail: <https://isita.ieice.org/2024/>



ISITA2024 準備狀況報告

General Co-Chairs:

Jenq-Shiou Leu (NTUST)

Tomohiko Uyematsu (Tokyo Inst. of Tech.)

TPC Co-Chairs:

Chang Hong Lin (NTUST)

Ryo Nomura (Waseda Univ.)





SITAサブソ次年度体制

サブソサイエティ長 小嶋 徹也

情報理論とその応用サブサイエティ

2024年度 委員会構成

- サブサイエティ長 小嶋 徹也 (東京工業高等専門学校)
- 副サブサイエティ長 楫 勇一 (名古屋大学)
- 委員 (庶務担当・2年目) 太田 隆博 (専修大学)
- 委員 (会計担当・1年目) 廣友 雅徳 (佐賀大学)
- 委員 (広報担当) 高邊 賢史 (東京工業大学)
- 委員 (企画担当) 原田 康祐 (キオクシア株式会社)
- 委員 (WEB/ML担当) 栗林 稔 (東北大学)
- 委員 (庶務担当・1年目) 八木 秀樹 (電気通信大学)
- 委員 (会計担当・1年目) 齋藤 翔太 (群馬大学)
- IT研専委員長 野上 保之 (岡山大学)

- SITA2023実行委員長 澁谷 智治 (上智大学)
- ISITA2024実行委員長 植松 友彦 (東京工業大学)
- SITA2024実行委員長 辻岡 哲夫 (大阪公立大学)
- SITA2025実行委員長 小林 学 (早稲田大学)
- ISITA2026実行委員長 森井 昌克 (神戸大学)

- 無任所 小西たつ美 (愛知工業大学)

